

令和3年度 生涯学習講座一覧

実施日	講座名	演題	概要	講師	会場	参加人数
11月6日(土)	文学講座	『平資盛が伊勢国に追いやられる事—平家物語の構想—』	『平家物語』(覚一本)の「殿下乗合」は、時の摂政藤原基房と平重盛の次男資盛との偶発的衝突事件を描く章段ですが、その最後は、重盛が資盛を伊勢国に追いやったことで締めくくられています。この逸話を手がかりに『平家物語』の構想はどのようなものであったのかを学びました。	皇學館大学文学部 国文学科 教授 深津 睦夫 さん	新町会館	30名
11月27日(土)	歴史講座	『古代の物部氏と安濃・一志郡』	安濃・一志両郡には、古代の神判刑罰・軍事を掌る物部氏と深く係わる地名(跡部・中跡部・刑部・新家・新屋庄)や遺跡(明合古墳群・雲出川流域の前方後方墳・四天王寺など)、神社(物部神社など)があります。『先代旧辞本紀』には、物部本宗家(物部守屋の先祖)が安濃・一志両郡の豪族の娘を妻妾にしています。何故、中央豪族の物部氏が安濃・一志両郡の豪族と婚姻関係を結んだのか、『日本書紀』の記事などを含めて、その契機と理由について学びました。	皇學館大学 名誉教授 岡田 登 さん	新町会館	47名

11月6日

参加者の感想

- 物語と事実のつきあわせから、おもしろいものがみえてきた。
- 平家物語の歴史的事実を知り、もう一度読みたいと思った。
- 伊勢平氏についてもっと詳しく知りたいと思った。



11月27日

参加者の感想

- 物部氏と近隣地区との関わりなど多くの事が学べてよかった。
- たいへん興味のある、地元のルーツを語る講座で楽しかった。
- 身近な地名と古代のつながり、楽しい講義だった。

